

校 内 研 修 計 画

甲州市立松里中学校

1 学校課題

本校の生徒は、明るく素直で授業や生徒会活動にもまじめに取り組み、落ち着いた学校生活を送っている。学校評価でも保護者や生徒からの回答で「学校が楽しい」が9割以上となっており、基本的な生活習慣においては「松中生はよくあいさつをしてくれる」など、地域からも評価されている。諸活動においては、全体的に受動的な場面が多く見られるが、自発的に考え、判断し、実行しようとする姿が学習活動やその他の活動場面で徐々に見られるようになり、今後一層育みたい「生きる力」の基礎となる資質や能力、態度の芽が十分に感じられる。それを支える取り組みとして、本校では家庭学習との連携を図ってきた「松中ノート」（家庭学習ノート）の精度をさらに高めていく。また、生徒同士の学び合いを通して、個々にあった学習指導や支援を、多面的多角的な視野で模索して、その土台を支えるために、学級や学年などの集団の質をさらに向上させていきたい。

2 研究主題

「生きる力を育成する教育の創造」

—「アクティブ・ラーニング」の視点から学習内容や指導方法を改善し、確かな学力の向上を図る—

3 主題設定の理由

世界は今、グローバル化や情報化社会の到来により激しく変化し、未来を予測することが困難な状況にある。それに伴い、教育も歴史的な転換期を迎えている。社会の変化に対応し、自らの道を切り開いたり、社会や人々の幸福を考えたり、さまざまな問題を解決する力が求められている。

「何を知っているか」という知識の獲得から、「知っていることを使い」問題を解決し、「身近な地域や社会、そして世界との関わり」でより良い人生を築いていくことが問われている。

本校の生徒も、素直で真面目ではあるが、学習に対する主体性や自己肯定感が十分に育っているとはいえない。そこで本年度は、「アクティブ・ラーニング」の視点から学習内容や指導方法を改善することで、これらの資質・能力を育てていきたい。それと同時に、確かな学食の向上にもつながると考え、本主題を設定した。

4 研究の具体的な内容と方法

○アクティブ・ラーニングの実践【全体会】

ア アクティブ・ラーニングの学習会を行う

イ アクティブ・ラーニングの手法を取り入れたスキルアップ授業の実践を行う

○家庭学習の充実、家庭との連携【全体会・学年ブロック研究】

ア 松中ノート（自主学習ノート）の効果的な活用を図る

イ 三大会に向けた取り組みと甲州市「家庭学習の手引き」の活用と基礎・基本の定着を図る

○授業づくり、授業改善の向上

ア 言語活動の充実を通して指導方法の研究と情報交換を行う【教科ブロック研究会】

イ 研究授業と事後研究協議を行う【全体会】

ウ 生徒の事前・事後アンケートの実施とその変容の分析・考察を行う【学年ブロック研究会】

○集団の質の向上

ア 授業規律の環境を整える【学年ブロック研究会】

イ 「学びの集会」を実施する（年2回）【全体会】

ウ QU調査による分析とSGEやSSTの実践を行う【学年ブロック研究会】

年 間 校 内 研 修 計 画

研究主任 武藤 英紀

月 日 (曜)	回	研 究 内 容	TC・講師
4月18日 (月)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の成果と課題 ・今年度の研究の方向性 ・年間研究計画について ・今年度の研究主題・研究組織の確認 ・「東山梨教協ブロック交流研究会」との連携について ・甲州市teacher's note について ・家庭学習の手引きについて ・家庭教育のQ&Aについて ・授業規律, 授業評価について ・研修について 	
5月23日 (月)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・事前アンケートの提案について ・「学びの集会 (1回目)」の提案について ・K-13法による分析について (学習会) 	
6月16日 (木)	学びの集会 (1回目)		
6月22日 (水)	【甲州市確かな学力育成プロジェクト】 学級・集団づくり講演会 講師 藤川 章先生		
6月29日 (水)	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニング学習会① ・事前アンケート調査の集計結果について ・一人一実践 (スキルアップ授業) の提案について ・K-13法によるQ-U調査分析について 【学年ブロック研究部会】 	◎
7月6日 (水)	【甲州市確かな学力育成プロジェクト】 授業づくり講演会 講師 市川伸一先生		
7月13日 (水)	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニング学習会② 	◎
8月25日 (木)	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・「授業づくり・改善」に関する指導方法の研究 (板書計画, 発問の仕方, 言語活動の活用など) 【教科ブロック研究部会】 	
9月14日 (水)	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニング学習会③ ・「松中ノート」の取組状況と「授業規律」についての意見交換 	◎
10月17日 (月)	第7回	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びの集会 (2回目)」の提案について ・授業案検討および研究授業の役割分担 	
10月19日 (水)	【甲州市確かな学力育成プロジェクト】 授業づくり研究会 講師 盛山隆雄先生		
10月26日 (水)	第8回	<ul style="list-style-type: none"> ・研究授業 () ・研究協議 	◎
11月1日 (火)	学びの集会 (2回目)		
11月9日 (水)	第9回	<ul style="list-style-type: none"> ・K-13法によるQ-U調査分析について 【学年ブロック研究部会】 	
12月2日 (金)	【甲州市確かな学力育成プロジェクト】 教育講演会 講師 河村茂雄先生		
12月7日 (水)	第10回	<ul style="list-style-type: none"> ・アクティブ・ラーニング学習会④ ・事後アンケートの提案について 	◎
1月23日 (月)	第11回	<ul style="list-style-type: none"> ・事後アンケート調査の集計結果と今年度の考察について ・研究紀要の作成について 	
1月25日 (水)	【甲州市確かな学力育成プロジェクト】 学級・集団づくり学習会 講師 黒岩 禅先生		
2月24日 (金)	第12回	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の成果と課題について ・来年度の方向性について 	